

2019年1月23日

NHK広報局

福島・静岡・熊本での字幕実験について

NHKは、福島・静岡・熊本の3県の夕方のニュース番組で、AIの技術を活用して生放送の音声から自動的に字幕を作り、スマートフォンなどに向けてインターネット配信する実験を始めます。聴覚に障害のある方や、聞こえにくい高齢の方などに地域のニュースをよりわかりやすくご覧いただく試みです。

1. 実施期間

2019年2月4日(月)～8月30日(金)。(※点検・補修等のため中止期間あり。)

2. 字幕配信対象番組

平日18:10～19:00 県域で放送しているニュース番組

- 「はまなかあいづ TODAY」(福島県域放送)
- 「たっぷり静岡」(静岡県域放送)
- 「クマロク！」(熊本県域放送) ※地域のメインのニュース番組で実施。

3. 配信方法

ご家庭にあるパソコンやスマートフォンなどを使って誰でもご覧いただけるようにWEBページに字幕を表示します。カメラ機能付きのスマートフォンでテレビ画面を映せば、放送画面を背景に字幕が見え、より字幕放送に近い形になります。



4. 特徴

NHK放送技術研究所が開発したAIによる高精度な自動音声認識技術を使い、番組音声を字幕でお届けします。音声認識が誤った認識をした場合もそのまま表示されます。

- ・アナウンサーの言葉など明瞭度の高い音声については9割以上の高い認識率を実現
- ・発音が不明瞭だったり、外国語や方言だったりしてシステムが正しい音声認識が困難だと判定した場合は、一時的に停止するなど表示方法を工夫
- ・人名は正しい漢字を瞬時に特定できないためカタカナで表示

5. 実験による検証

自動認識で、どの程度正しい字幕を出せるかを検証するとともに、誤った字幕が出た場合に視聴者にどの程度受け容れていただけるかをアンケート調査します。その結果を踏まえ、今後の実用化について検討していきます。